

## —編集後記—

コロナ禍による生活が2年目を迎えようとしており、with コロナという生活様式がだいぶ浸透してきているように感じます。相談の現場でも、マスク、手指消毒、アクリル板、換気という今までとは異なる雰囲気にもだいぶ慣れてきました。またコロナ禍だからこそという相談のニーズが出てきているのかもしれませんが。これは改めて相談内容を分析し直すことで見えてくると思います。

今年もお忙しい中、先生方・研究員・相談研修員の皆様の協力を得て、臨床心理センター研究紀要を発行できる運びとなりました。関係者の皆さまに深く御礼申し上げます。

紀要編集委員 田所 摂寿

---

作新学院大学大学院心理学研究科

臨床心理センター研究紀要 第14号

発行 令和3年(2021)年11月30日

発行所 作新学院大学大学院心理学研究科附属臨床心理センター

〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町908

TEL 028-670-3813

印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷